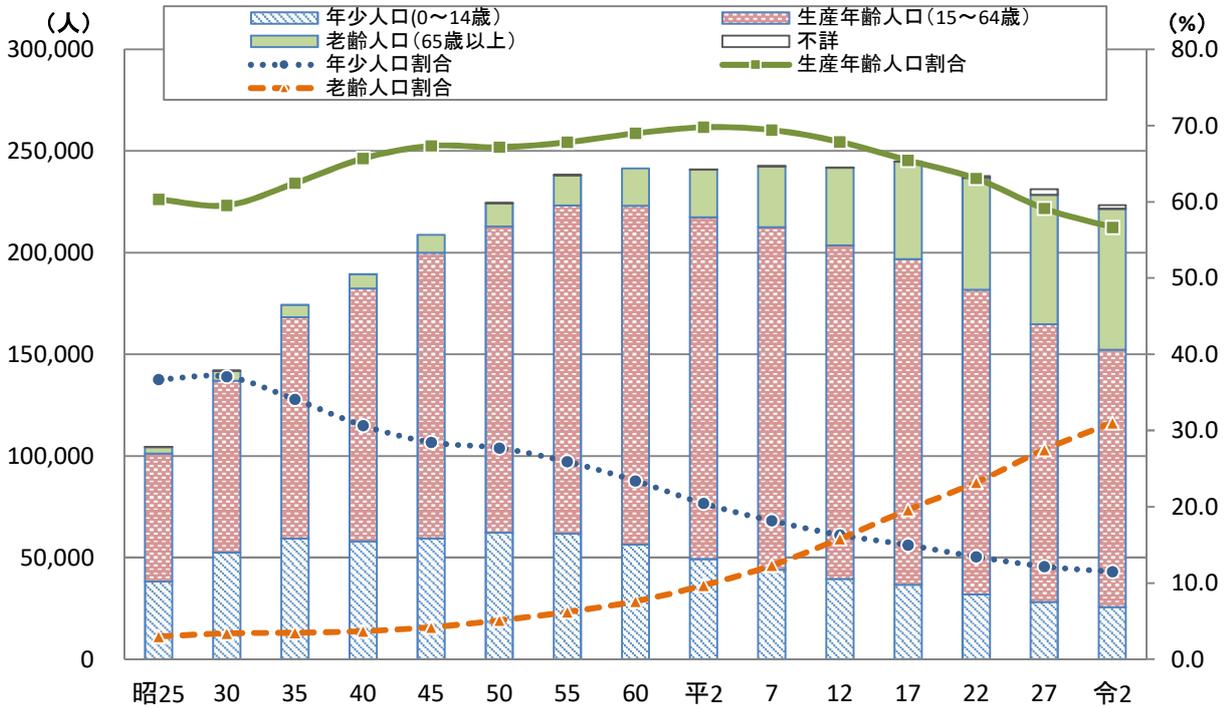


# 人口

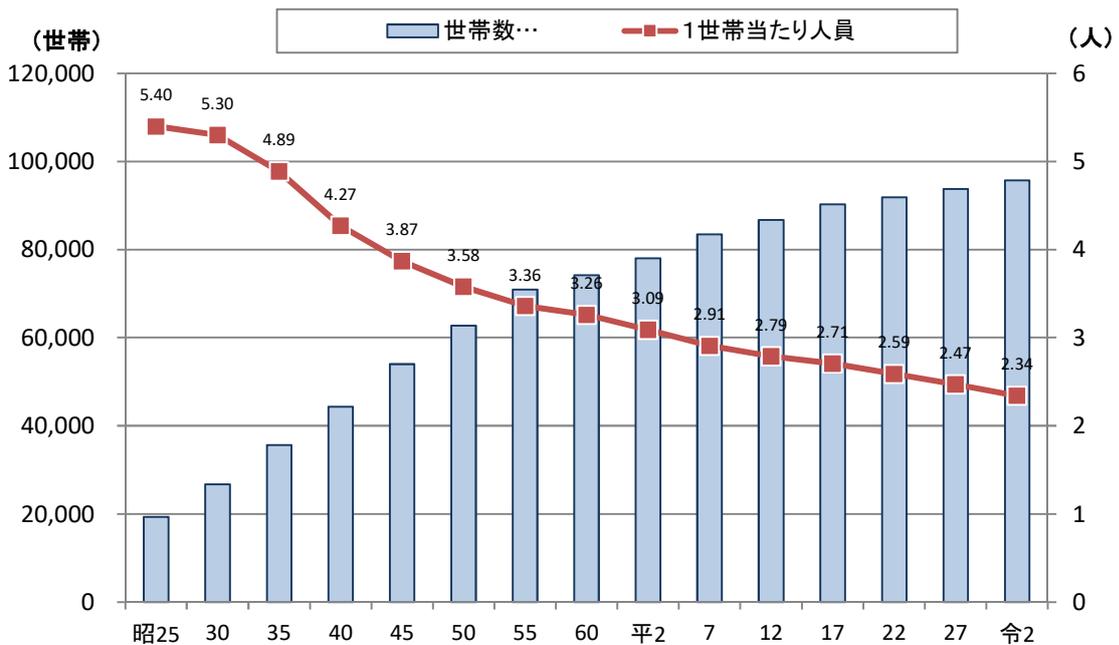
図1-1 年齢別（3区分）人口の推移



資料：総務省「国勢調査」（各年10月1日現在）結果

注：調査基準日における行政区域による調査結果。

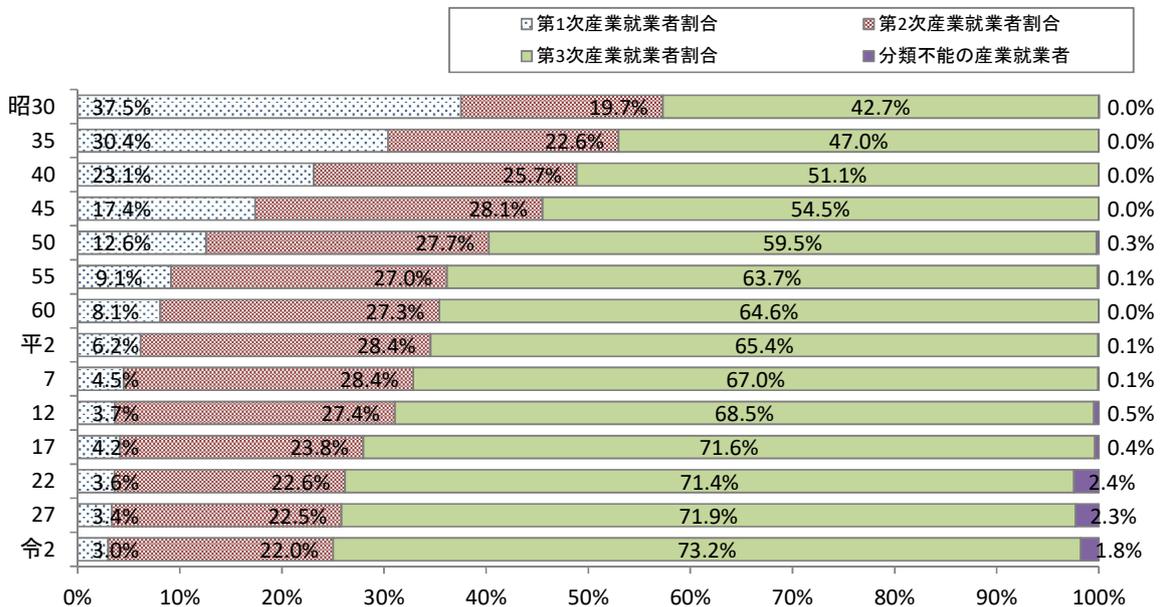
図1-2 世帯数と1世帯当たり人員の推移



資料：総務省「国勢調査」（各年10月1日現在）結果

注：調査基準日における行政区域による調査結果。

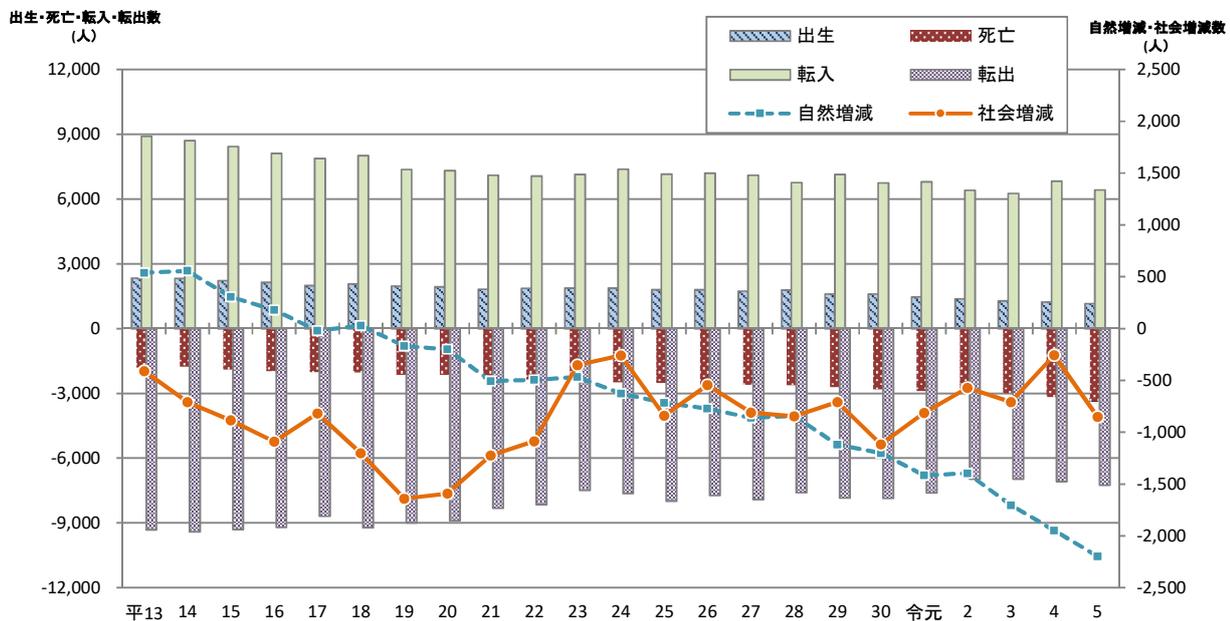
図1-3 産業3部門別就業者の構成比の推移



資料：総務省「国勢調査」（各年10月1日現在）結果

注：調査基準日における行政区域による調査結果。

図1-4 人口自然増減・社会増減の推移（住民基本台帳）



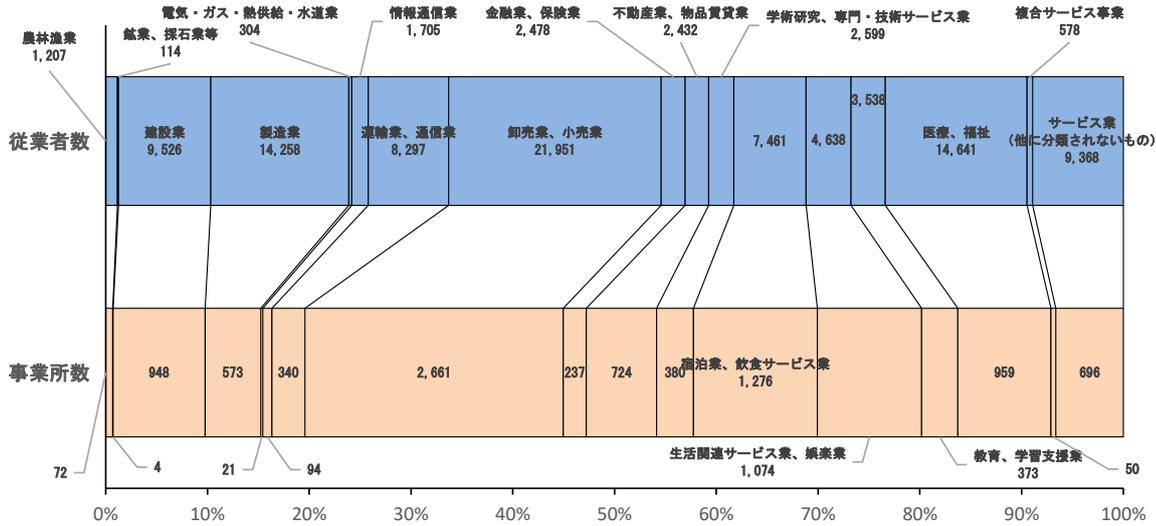
資料：市民課

注1：平成17年から旧南郷村と合併後の数値。

注2：平成24年から外国人を含む数値。

# 事業所

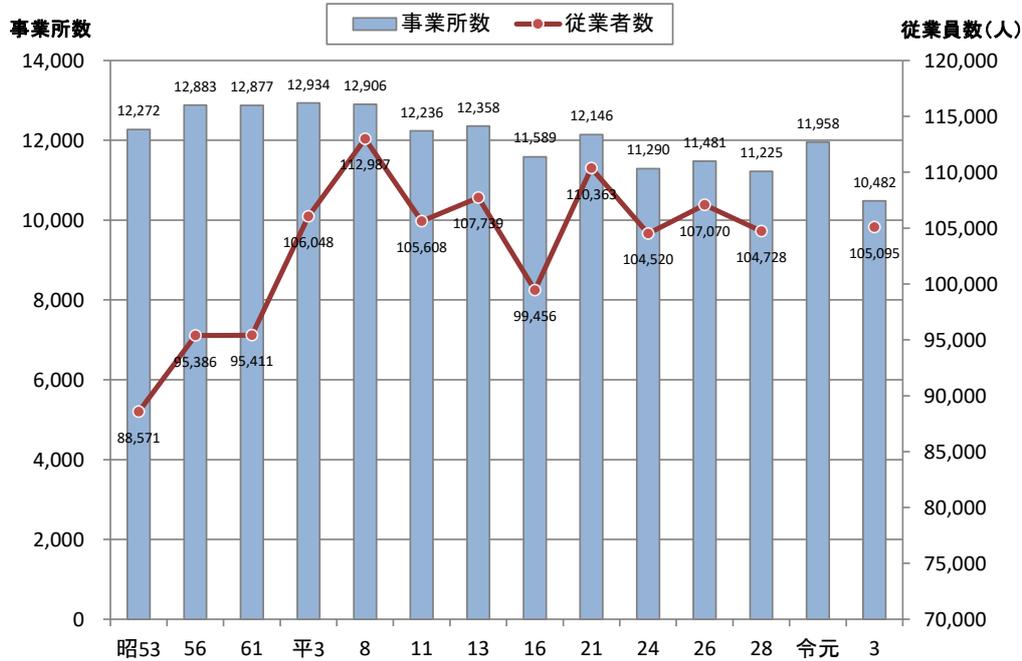
図2-1 産業別 従業者数及び事業所数（民営のみ）



資料：総務省及び経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」（令和3年6月1日現在）

注：従業者数には男女別の不詳を含む。

図2-2 事業所数及び従業者数の推移（民営のみ）



資料：昭と53～平成3年「事業所統計調査」、平成8～16年「事業所・企業統計調査」、平成21年、平成26年、令和元年 総務省「経済センサス-基礎調査」、平成24年、28年、令和3年 総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」結果。

注1：事業所統計調査及び、事業所・企業統計調査と、経済センサスは調査手法が異なることから、差数が全て増加・減少を示すものではない。

注2：従業者数には男女別の不詳を含む。

注3：調査基準日における行政区域による調査結果。

注4：令和元年経済センサス基礎調査では、従業員数は未調査のためデータなし。

# 工業

図3-1 産業別事業所数の構成比（令和3年）

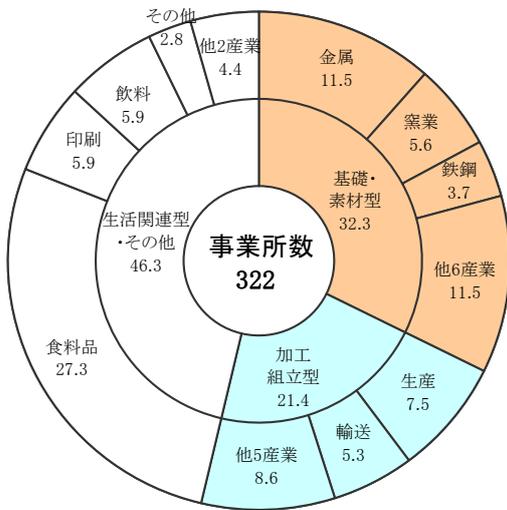


図3-2 産業別従業者数の構成比（令和3年）

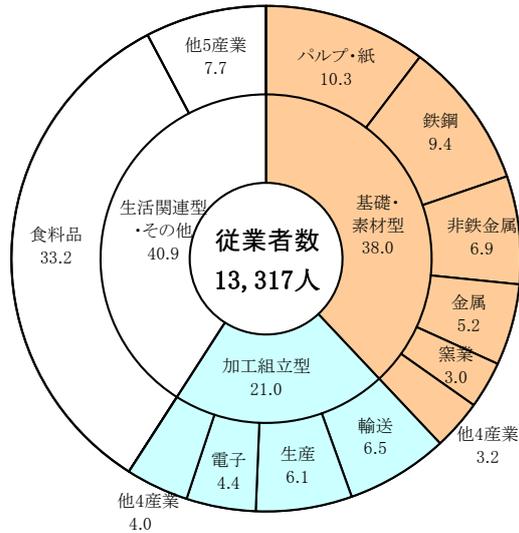
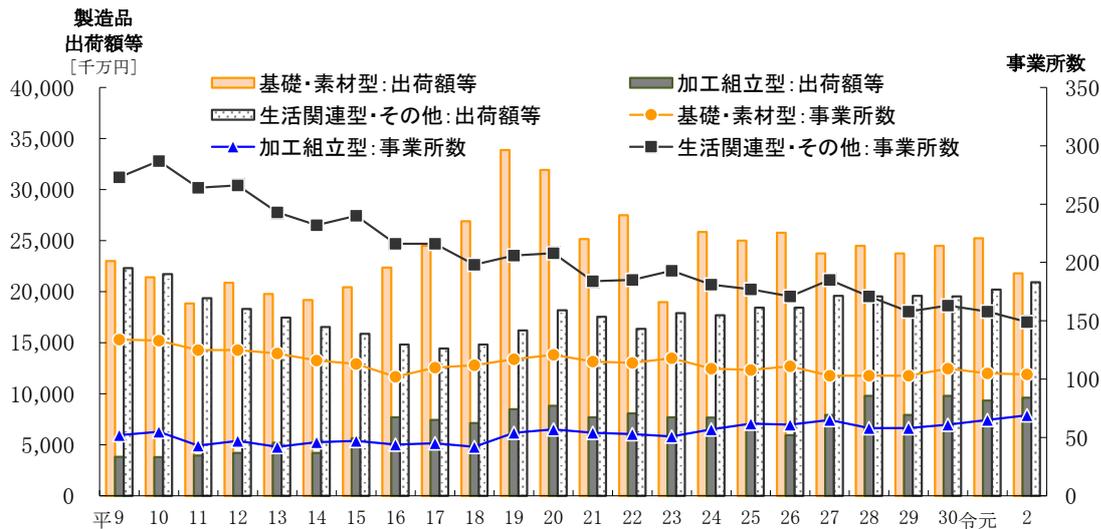


図3-1、3-2 資料：経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」結果 注：令和3年6月1日現在。

図3-3 産業型別事業所数及び製造品出荷額等の推移



資料：経済産業省「工業統計調査」結果

※平成23年及び平成27年、令和3年の数値は総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」結果

注1：各年12月31日現在。

※平成23年の数値は平成24年2月1日現在。平成27年以降の事業所数は翌年6月1日現在。

注2：平成19年調査において事業所の補そく及び調査項目の追加を行ったため、平成18年以前の数値と接続しない。

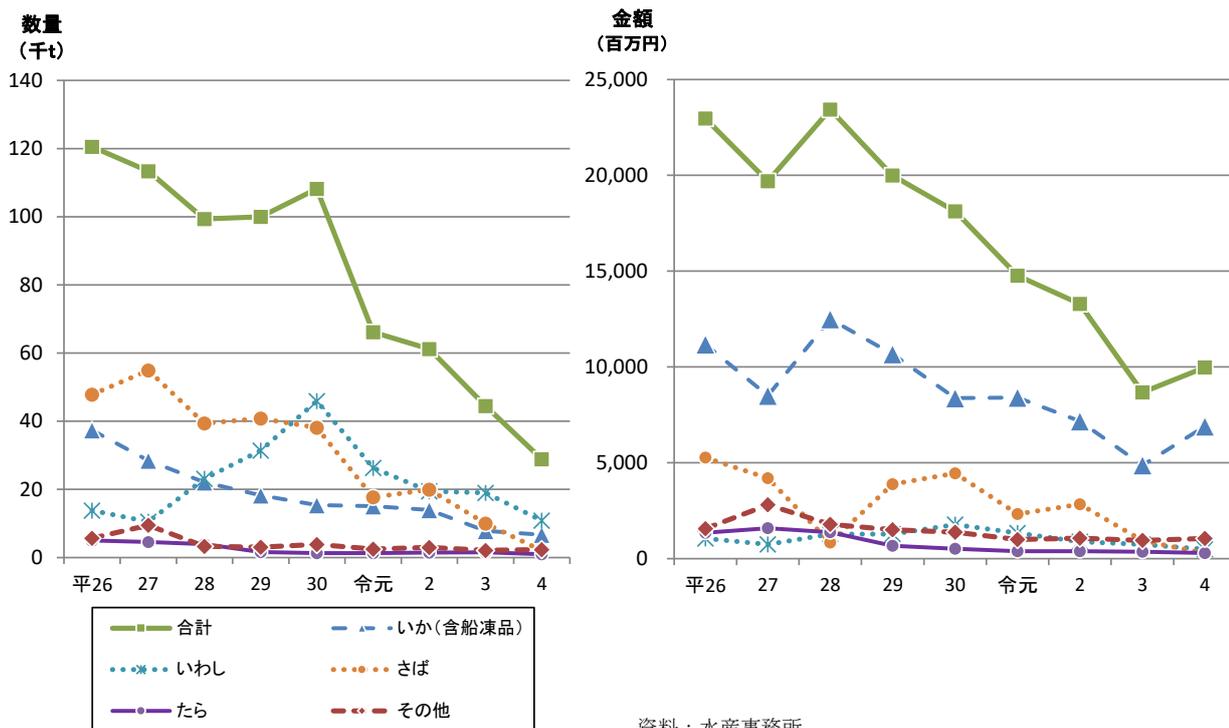
注3：調査基準日における行政区域による調査結果。

**【参考】産業型別の産業分類区分**

- 基礎・素材型 10業種
  - 木材・木製品、パルプ・紙、化学工業、石油・石炭、プラスチック製品、ゴム製品（該当なし）、窯業・土石、鉄鋼、非鉄金属、金属製品
- 加工組立型 7業種
  - はん用機械、生産用機械、業務用機械、電子部品、電気機械、情報通信機械、輸送用機械
- 生活関連・その他 7業種
  - 食料品、飲料・たばこ・飼料、繊維工業、家具・装備品、印刷、なめし革・毛皮、その他

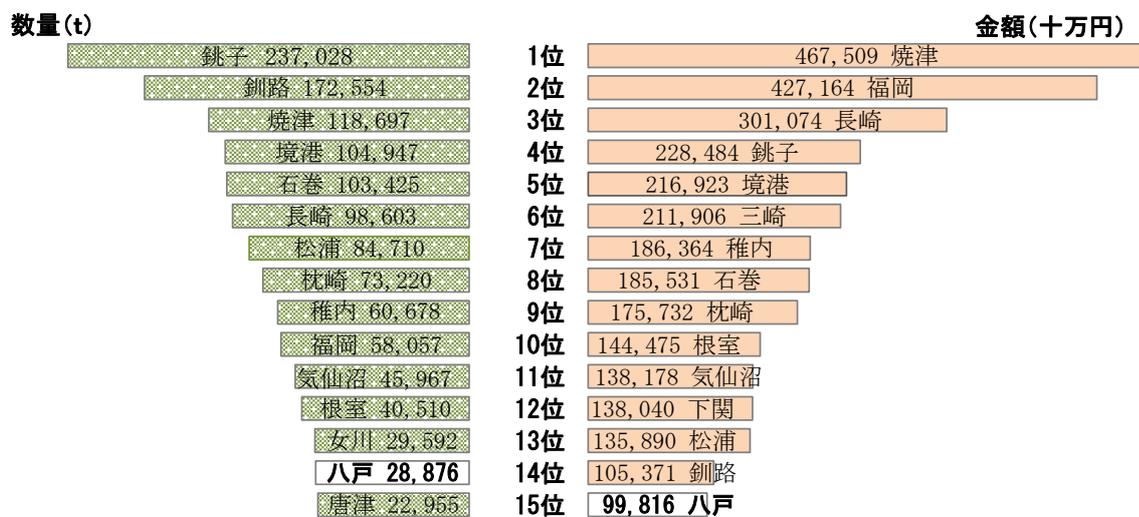
# 水産業

図4-1 八戸漁港魚種別水揚げ数量・金額の推移



資料：水産事務所

図4-2 全国主要漁港水揚げ数量と金額の状況（令和4年）



資料：水産事務所

図5-1 八戸港 輸移出入貨物量の推移

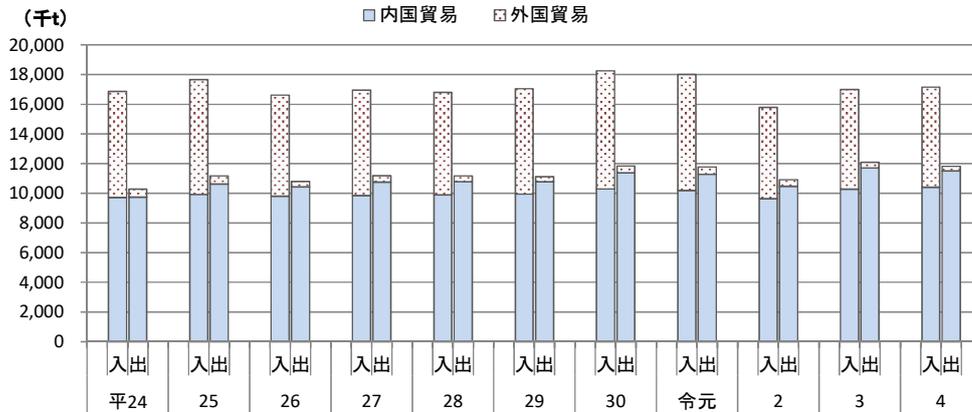
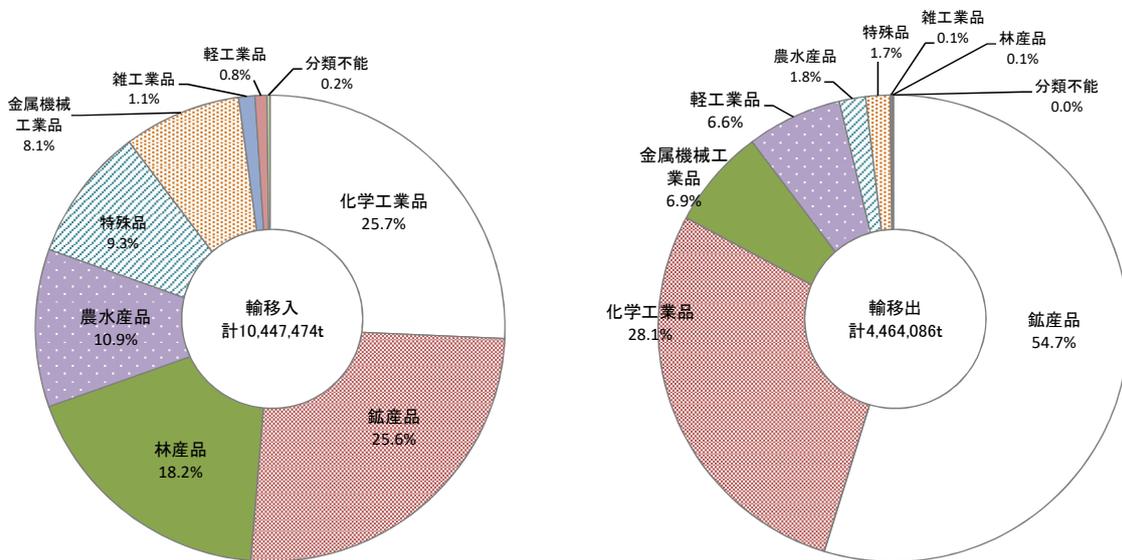


図5-2 八戸港 品目別輸移出入貨物 (令和4年)



注：国内貿易からフェリー貨物（フェリーによる車両）を除く。

図5-3 八戸港 航路別コンテナ貨物量の推移 (20フィートコンテナ換算・実入りのみ)

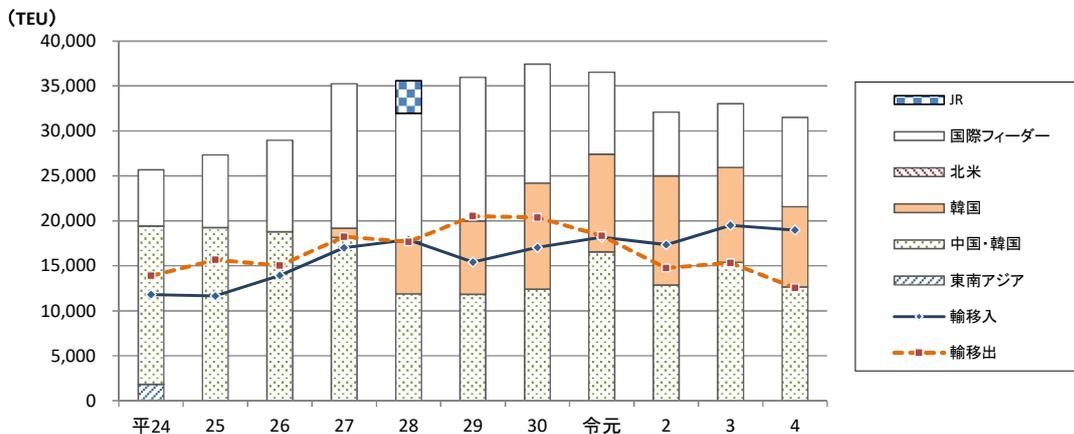


図5-1、5-2、5-3 資料：三八地域県民局地域整備部 八戸港管理所

# 財政

図6-1 一般会計歳入歳出決算額の推移

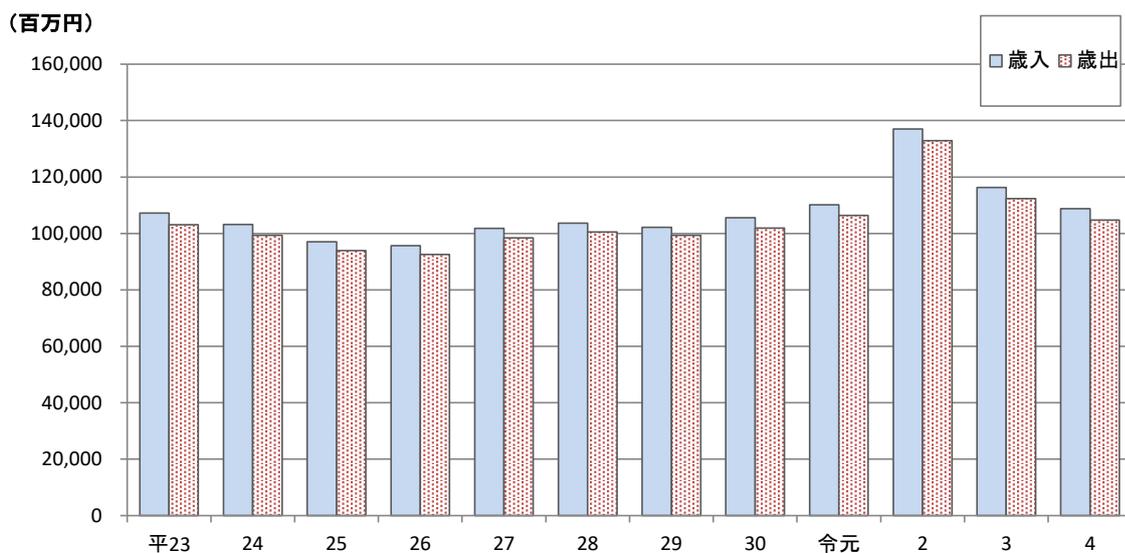


図6-2 令和4年度一般会計歳入歳出決算

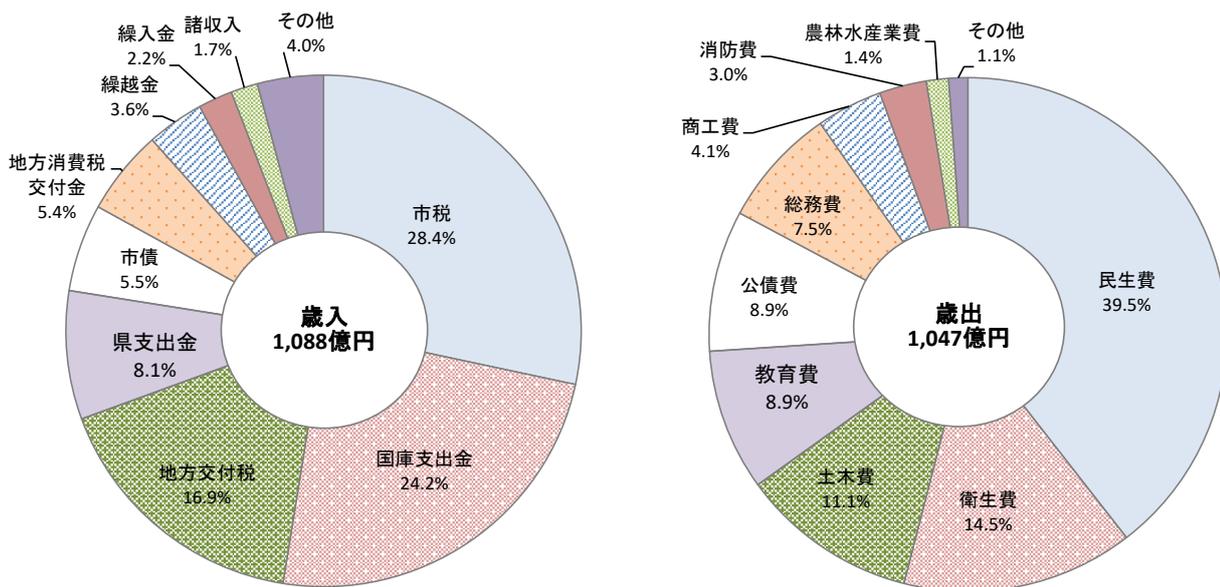


図6-1、6-2 資料：財政課